

# English Garden 第64話

"In this hush profound, / Into the very rocks it seeps-- / The cicada sound."

Translated by Dorothy Britton

「閑さや 岩にしみ入る 蟬の声」

松尾芭蕉

前回、美智子皇后陛下の翻訳された子どものための詩をご紹介をしたことに関連して、今回は翻訳された俳句のお話です。表題の俳句は、どなたもご存知の、松尾芭蕉の句です。この句の収められた「奥の細道」を "A Haiku Journey: Narrow Road to a Far Province" (講談社インターナショナル1980年発行)として英訳したドロシー・ブリトンさんは、日本で生まれ、アメリカ、イギリスで教育を受けた詩人であり、作家であり、作曲家でもある方です。黒柳徹子著「窓ぎわのトットちゃん」を "Totto-Chan: The Little Girl at the Window" (講談社)の題名で英訳した方といえば、ご存知の方も多いでしょう。オペラ「夕鶴」(木下順二作、團伊久磨作曲)の英語版の台本作者としても知られています。

かつては「日本の俳句や和歌を翻訳するのは不可能だ」ということがよく言われましたが、その難しい作業に挑戦して日本の古典文学を海外に紹介している方が大勢あります。「奥の細道」の英訳だけでも、すでに何種類かの翻訳が出ています。

次は同じくブリトン氏訳の、有名な冒頭の部分です。

"The passing days and months are eternal travellers in time. The years that come and go are travellers too."

「月日は百代の過客にして、行きかふ年も又旅人なり」

英語のほうが意味がわかりやすいと思われる方もあるかもしれませんが、それだけに、芭蕉の実に簡潔な文章の中にこめられた深い意味を探るのは、外国人にとってはいっそう困難です。同じくこの作品の英訳を手がけた日本文学の研究の大家、ドナルド・キーン氏(コロンビア大学教授)は書名を "The Narrow Road to Oku" と訳し、それについて次のように語っています。「『奥の細道』という言葉は、原文に一度だけ現れるが、作品にはほとんど出てこない。だから、『奥という地方に入る細道』として訳したほうがましかもしれない。つまり芭蕉の目的地は本州の北端にある国であった。それは奥地あるいは奥に引っ込んだ場所という地理的な意味と共に、この旅が俳句の世界の深遠に入っていくという比喩的な意味も持っているとしたほうが適当かもしれない... 翻訳にまつわる困難が題名の翻訳だけでもわかる。」(『対訳おくのほそみち The Narrow Road to Oku』講談社インターナショナル1996年発行「序」から、宮田雅之氏の切り絵をあしらった美しい本です)

次は表題の俳句をドナルド・キーン氏が訳したものです。

How still it is here-- / Stinging into the stones, / The locusts' trill.

なお、キーン氏は1955年に発行された "Anthology of Japanese Literature" の中では、この句を次のように訳しています。

Such stillness-- / The cries of the cicadas / Sink into the rocks.

しかも、書名は "The Narrow Road of Oku" です。訳者の苦心のほどが偲べれます。

次は同じく「奥の細道」の中から、「夏草や 兵(つわもの)どもが 夢のあと」の両者の訳を並べてご紹介します。

A mound of summer grass: / Are warriors' heroic deeds / Only dreams that pass?

(ブリトン訳)

The summer grasses-- / Of brave soldiers' dreams / The aftermath.

(キーン訳)

どちらも苦心の訳詩ですが、17音の俳句よりはるかに長くなっています。短い俳句の中に凝縮された思いを簡潔に伝えるのは、やはり至難な技のようです。私は英訳の俳句を通して、日本の俳句の恐ろしいほどの底の深さと、この形式を完成させた芭蕉の偉大さを改めて感じさせられました。

ブリトン氏はこの訳書の "Introduction" の冒頭に 次のような自作の詩を掲げて、俳句のみごとな形式を賞賛しています。

A seashell	17音の
Is a Japanese poem	日本の俳句は
Of seventeen syllables--	貝のよう
Small and formal in shape	端正な小さい殻の中に
But containing an ocean	大海原ほどの
Of thoughts.	思いを秘める